

# 国指定史跡／日本百名城 高遠城跡 —ごあんない—

高遠城は三峰川と藤沢川に挟まれた河岸段丘の突端に位置する平山城です。

高遠は古くから諏訪氏の勢力圏にありましたが、ここが諏訪から伊那谷へ抜ける交通の要衝であり、駿河や遠江に進出するための重要な地点であったことから、戦国時代には武田信玄がこの地を押さえました。この際、高遠城の改築に関わったのが山本勘助であると伝えられています。城内に残る深い空堀や土塁からは、地形を巧みに利用した戦闘的な城の姿をうかがい知ることができます。天正10年(1582)、高遠城は織田軍に攻められ落城しましたが、この時に壮絶な戦いを繰り広げた仁科盛信の姿は、後々まで語り継がれています。

江戸時代になると高遠城は高遠藩(石高33,000石)の政庁として、保科氏、鳥居氏、内藤氏と約270年間にわたり上伊那の政治の中心となりました。現在の高遠城跡は江戸時代の曲輪配置をそのまま残しており、その価値が認められ昭和48年に国の史跡に指定されました。また、平成18年には日本を代表する歴史的名城の1つとして、(財)日本城郭協会から「日本百名城」の1つに選ばれています。



## ■ご利用案内

【休園日】 年中無休  
※観桜期間のみ入園時間が決められています。  
詳細はお問合せください。

【入園料】 無料 (※観桜期間のみ有料)

【駐車場】 有 (※観桜期間のみ有料)

## ■アクセス

【お車】 中央道伊那インターより R361 経由 約30分  
中央道諏訪インターより R152 経由 約50分

【公共交通機関】

JR 飯田線「伊那市駅」下車の後、JR バス高遠線に  
乗り換え「高遠駅」下車、徒歩約15分



## ■お問い合わせ先

伊那市観光協会 (伊那市役所内)

長野県伊那市下新田 3050 番地 Tel.0265-78-4111

伊那市観光協会 高遠支部 (伊那市高遠町総合支所内)

長野県伊那市高遠町西高遠 1806 番地 Tel.0265-94-2552

